



体協だより

(第26号)

発行／一般社団法人小平市体育協会
 発行責任者／荒武宗昭（編集／広報部会）
 連絡先／042-349-1350(体育協会事務局)
 ホームページ/<http://kodaira-sa.org/>



新春のご挨拶

体育協会 会長 荒武宗昭

新年おめでとうございます。体育協会会員の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

とは申しましても、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症の脅威はまだまだ続き、新たなオミクロン株の感染拡大も心配しながらの年越しとなっております。少しでも早く、新型コロナウイルス感染症の収束を願うばかりです。

さて、昨年は待望のオリンピック・パラリンピックも開催され、体操では小平市の星である村上茉愛選手が銅メダルを、トライアスロンでは小田倉真選手が素晴らしい活躍で小平市民に感動を与えてくれました。

また、体育協会の事業につきましても、このようなコロナ禍の中、①グリーンロード歩こう会（令3.4.18）②トップアスリートによるランニング教室（令3.9.5）③市民スポーツデー（市民スポーツまつり）（令3.10.10）④体育協会一日研修会（令3.11.6）⑤小平～多摩湖歩け歩け会（令3.11.14）⑥少年少女マラソン大会（令3.11.21）な

どの事業を徹底した感染症対策のもと実施して参りました。これらの事業につきましては、その都度“体協だより”でご報告をいたしております。

毎年、年明けに開催している、①新春歩け歩けのつどい（令4.1.9）②こだいら市民駅伝大会（令4.2.6）につきましても、現在のところ予定通り開催をすることとなっております。

残念ながら、毎年100人近くの参加者をいただいております恒例の新年賀詞交歓会（令4.1.7）は、会場であるルネこだいらレセプションホールでの飲食が禁止になっていることから中止とさせていただきます。

コロナ感染症と背中合わせの中、何としてもスポーツの火を消すことなく、“笑顔で暮せる健康なまちこだいら”の実現を目指し、体育協会はこれからもスポーツ活動の先頭に立って頑張っておりますので、ご協力のほど心よりお願い申し上げます。

終わりに、新型コロナウイルス・インフルエンザなどがまだまだ猛威を振るいそうな様相を呈しております。会員の皆様におかれましては、これからも健康に留意され、今年一年を素晴らしい年で過ごされますよう心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



小平市体育協会会長の皆様から

“新年おめでとうございます”

軟式野球連盟	佐藤和好	合気道連盟	先山隆久
剣道連盟	藤井勝	婦人軽体操連盟	檜尾由紀
卓球連盟	高岡邦夫	ソフトボール連盟	鈴木洋一
陸上競技協会	大木孝	ゲートボール連盟	瀧澤照夫
ソフトテニス連盟	大隈悦子	アーチェリー連盟	高橋信博
柔道会	澤幸正	少林寺拳法連盟	田中涉
バレーボール連盟	片山敬	バスケットボール協会	小川潔
スキー連盟	馬場智司	ライフル射撃協会	平舘勝紘
バドミントン協会	前田雅尚	バウンドテニス協会	堀口佐和子
サッカー協会	佐藤邦昭	武術太極拳連盟	清水康之
空手道連盟	立川明	ダンススポーツ連盟	藤尾毅
弓道連盟	鈴木晴彦	小平ゲートゴルフクラブ	吉井宏允
居合道連盟	関戸一	ゴルフ協会	滝島和好
水泳協会	金子忠司	ラグビーフットボール協会	安部泰人
テニス協会	青木重夫	ターゲットバードゴルフ協会	勝部富士夫
ラジオ体操会連盟	松岡篤	ミニテニス協会	小和瀬文恵

小平～多摩湖歩け歩け会

令和3年11月14日(日)に第46回小平～多摩湖歩け歩け会が開催された。このイベントは狭山・境緑道を通り多摩湖を目指すウォーキングイベントである。

花小金井駅南口スタート地点 約8.6キロのコース



スタート地点が3か所あり体力に合わせて距離を調節できる。最長距離は花小金井駅南口からの約8.6キロのコースとなる。小平駅南口からは約6.0キロ、萩山駅北口で約4.9キロと、どこの地点も駅から至近の距離でスタートできる。

秋も深まる晴天の下、参加者数は348人を超え、老若男女の皆さんが、家族、仲間と一緒に参加してくれていた。



紅葉が綺麗でした

また、小平市の歩け歩け事業は参加回数に応じた表彰があり、今回の参加で80回目の参加となる方も見事に完歩した。参加した役員の方の話では、ノルディックポールを使用されている方に「どうですか？」とお聞きしたところ「押し出してくれるので楽ですよ」とおっしゃっていた。

また、話しかけてくださった男性に「失礼ですがおいくつですか？」と尋ねたところ、「87歳です。今日で80回目になります。足だけは丈夫なんです。」と答えてくれた。

まさに、歩け歩け会は健康長寿の源泉と実感した。

多摩湖の堤防を歩いて来ると、渡り切ったその先にゴールが見えてきます。

ゴールは感動です。



少年少女マラソン大会

令和3年11月21日(日)に第47回少年少女マラソン大会が晴天の下開催された。

参加者数は、6年生：76人、5年生：127人、4年生164人、3年生231人の合計598人だった。

今年度の大会では、例年一番盛り上がる表彰式も行なわず、関係者だけのグラウンド内への入場、大声の応援の禁止。また、選手達には、事前の体調管理、検温、消毒、走る直前までのマスクの着用など、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底する中での開催とした。

今大会から、競技結果の正確性を図るため、各選手の胸のナンバーカード(ゼッケン)にICチップを装着し機械計測を導入することとした。初めての事なので、陸上競技協会役員の手動計測も併用して慎重を期した。



このコロナ禍の中、選手たちの日頃の練習は大変だったことと思われるが、ゴールした選手全員の充実感溢れる姿は何よりも気高く美しいものだった。

今年度の特徴

* I Cチップ（胸ナンバーカード添付）自動計測を導入したことにより参加者には事前にナンバーカードは配布せず、大会当日受付時に配布し、出走前に胸と背中に安全ピンでつけてもらう手間があったが、受付コーナー・ナンバーカード貼付コーナーでの工夫とスタッフの対応の良さで問題なく実施することが可能となった。

* 新型コロナウイルス感染症対策として、グラウンド内出入口での手指消毒の徹底、保護者等応援者の待機エリアへのスムーズな誘導、待機エリアでの正しい応援態度も徹底することが出来た。

* タイム計測も正確かつ速やかに実施出来て、参加者がゴールした後、指定の待機エリアで I Cチップを取り外す作業も、スタッフの協力で迅速に行うことが出来た。

* 表彰式は実施出来なかったが、 I Cチップの導入により個人記録証も速やかに出力ができ、 I Cチップ取り外しエリアでの待機中に、参加者に記録証の配布が可能となった。

* 第 4 レースの 5 年生男子と第 5 レース 5 年生女子のスターターを小林洋子市長にお願いした。



上の写真は、ピストルから出た煙が写っていて、カメラマン自慢の一枚である。

* また、古川正之教育長には、最終、第 1 5 レースの 3 年生女子のスターターをお願いした。

第 1 回 体育協会一日研修会

令和 3 年 1 1 月 6 日（土）、市民総合体育館の第 3 ・ 4 体育室において第 1 回体育協会一日研修会が開催された。

今年は、コロナ禍により、一般公募は取りやめ、体育協会関係者を募集し、3 8 人の参加者を得ての開催となった。

講師に健康運動実践指導員の丸田礼子先生をお迎え

し、「身体の活性化とセルフコンディショニング」と題し、コロナ禍の自粛生活における、活動量・運動量の低下を解消することを目的に行った。



丸田先生の小気味のいい指導と身近に聴く音楽のリズムに乗って楽しく身体を動かす体操のため、先生のペースに参加者もすぐに引き込まれてしまった様子だった。

休憩をはさみながら、1 時間 3 0 分の研修会だったが、参加された方々はとても軽やかに、そしてとても気持ちのいい汗をかいたようだった。

参加した担当職員の感想では思ったよりハードな体操だったと言う事である。

アンケートには「良い運動になった」「身体が軽くなった」「楽しかった」「音楽が意外だった（参加者の年齢層に合ったナツメロ系）」などの意見が多く寄せられていた。



参加いただいた皆様、有難うございました。研修部会は、これからも皆様が楽しく参加していただける研修会を考えて行きたいと思います。

次回の研修会の参加もお待ちしております。

大 会 成 績

小平ゲートゴルフクラブ 2021 年 10 月 25 日 11 月 18 日

大会名		優勝	二位	三位
秋季シニアスポーツ 大会 (10/25)	男子	折本 浅興	広瀬 義隆	吉井 宏允
	女子	国分 敦子	市川 博子	吹上美佐子
秋季シニアスポーツ 大会 (11/18)	男子	吉井 宏允	日下 三男	寺本 昭博
	女子	国分 敦子	角田喜美江	大迫 幾子



小平市バレーボール連盟

令和3年度市民大会 2021年9月26日

	1位	2位	3位
一般男子	GL+	武蔵倶楽部	明星ちやるめらーず
一般女子	JA東京むさし	明星チャーくんず	

令和3年度秋季大会 2021年11月21日

	1位	2位		
一般男子	涼風	涼風(わら)		
一般女子	JA東京むさし	IROHA		

令和3年度秋季大会 2021年12月11日

	1位	2位	3位	4位
家庭婦人 Aコート	けやき	ウインズ	V. Lac'o	上宿
家庭婦人 Bコート	フレッシュ	すぎの木	ING	

小平市アーチェリー連盟

シニアスポーツ大会 2021年10月25日

シニアスポーツ大会 2021年11月18日

RC(18M) 試合結果 (前後半 30射 合計 60射)					CP(18M) 試合結果 (前後半 30射 合計 60射)				
順位	氏名	前半	後半	合計	順位	氏名	前半	後半	合計
1	保坂 恵司	251	258	509	1	祝迫 修	263	268	531
2	中島まり子	227	234	461	2	小金井 勉	242	250	492
3	萩野 谷拓	208	220	428	3	内藤 洋子	197	212	409
4	高橋 久恵	217	210	427					
5	田畑 諒	186	211	397					
6	加藤 稔	184	168	352					
7	丸山 豊	82	136	218					



小平市テニス協会（2021年秋季小平市民大会）

		優勝	準優勝	第三位	第三位
男子	A級	四ノ原冬徒（サンテック） 酒井 陽悠（サンテック）	田中 一樹（ルネサンス） 狩谷 大樹（小平TC）	長谷部 翔（フリー） 長谷部 慎（Dr. ストレッチ）	鳥居 秀人（ブリヂストン） 尾崎 翔（ブリヂストン）
	B級	筒井 浩一（フリー） 松江 輔（フリー）	泉 洋平（フリー） 泉 航平（フリー）	倉持 哲也（フリー） 米内山雅人（フリー）	清水 淳一（フェアリー） 小島 直樹（フェアリー）
女子	A級	稲熊 紀子（フリー） 長澤 陽子（小平TC）	枝廣奈津子（小平TC） 武智 一恵（小平TC）	長谷部杏幸（フェアリー） 小暮希美子（TeamU）	小林 里咲（フリー） 西川 萌美（フリー）
	B級	田村 天音（桜美林大学） 柳田侑希乃（東京経済大）	桂 啓子（チームY） 片桐 順子（チームY）	山崎 順子（BIGBOX） 有本 牧（フリー）	渡辺 潤美（フリー） 齋藤 麗子（フジノ）
ミックス	A級	長谷部 翔（フリー） 長谷部杏幸（フェアリー）	四ノ原冬徒（サンテック） 四ノ原真紀（サンテック）	安光 悠人（4U） 志村はるか（4U）	枝廣 憲（小平TC） 枝廣奈津子（小平TC）
	B級	中村 博文（フジノ） 中村 直美（フジノ）	矢部 尚志（フリー） 矢部 夏鈴（フリー）	篠田 太紀（フリー） 篠田 咲子（フリー）	崎口 飛勇（フリー） 高橋恵美子（フリー）
男単	A級	狩谷 大樹（小平TC）	四ノ原冬徒（サンテック）	井上 開登（フリー）	鳴島 大輔（若葉町）
	B級	倉田 秀彦（創価高校）	倉田 正彦（創価中）	長谷川可斐（フリー）	本橋 雅之（フリー）
女単		関口 侑花（4U）	小菅 瑞季（フリー）	森川 美絵（4U）	木内 七菜（フリー）

小平市テニス協会（ジュニアテニス教室）

小平市テニス協会では、東京都ジュニア育成地域推進事業の一つとして、ジュニアテニス教室を主催しています。市内在住・在学の小学3年生を対象に、プロのテニスコーチとテニス協会の理事がアシスタントに入り、主に中央公園コートで土曜日の11時から2時間、年間約30回のテニスの初歩のレッスンをしています。令和3年度はコロナ禍のため、何度も中断を余儀なくされましたが、出来る時には、子どもたちは、思いっきり走り回り、元気一杯ラケットを振っていました。



令和4年度も開催します。4月1日より募集開始となりますので、新小学3年生のテニス教室参加希望者は、市報の4月5日号やテニス協会のホームページをご覧になり、申し込んで下さい。約20名募集で多数の場合は抽選になります。

編集後記

本体育協会だよりは、各団体からの投稿、広報部役員の取材原稿を最優先し、体協事務局が編集しています。